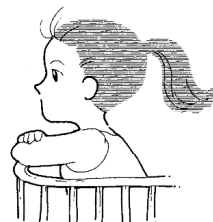


登校拒否・不登校問題

「第15回全国のつどい in 埼玉」

実行委員会ニュース NO.3



第15回全国のつどい in 埼玉実行委員会事務局発行

【事務局連絡先】さいたま教育文化研究所

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 3-12-24 埼玉教育会館 6 階

事務局直通電話 090-5797-2651 (平日 13 時～17 時)・FAX 048 - 834-3167

電子メール : tsudoi @ tsuyukusa.sakura.ne.jp

URL : <http://tsuyukusa.sakura.ne.jp/>



第3回実行委員会が

開催地「秩父」で開かれました！

5月23日(日)、つどいの開催地「ナチュラルファームシティ農園ホテル」(秩父市)で「第15回全国のつどい in 埼玉」の第3回実行委員会が開催されました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、全国から72名の仲間が集まりました。

秩父の大久保さんから「遠いところをよく来たね。おあがんな。お茶でも飲んでって」という温かい言葉に迎えられ、参加要綱に載せる文言を1つ1つ、丁寧に検討しました。

前日には「秩父探訪ツアー」に18名が参加し、秩父事件ゆかりの地を車に分乗して回り、午前中の「秩父事件ミニ講座」(参加者42名)と合わせ、開催地への想いがより深まったことと思います。

次回からはいよいよ分科会の準備が始まります。各分科会ごとに分かれて、どんな分科会をつくろうかという話し合いには、いろいろな思いを出し合えるよう、多くの皆さんの力が必要です。ぜひ積極的にご参加をお願いします！

* オープニング♪

秩父で活躍している笹久保さん親子によるフォルクローレの演奏。

笹久保さんのケーナは、地元秩父で採れる竹を使って手作りしたものだそうです。

息子さんの伸さんは、ペルーをはじめ南米の国々で学んだプロのギタリスト。

おふたりの奏でる音色は、アンデスの高い空が思い浮かび、外の大雨をひととき忘れさせ、このままいつまでも聞いていたい気持ちになりました。ありがとうございました！



*** あいさつ** 馬場久志 実行委員長(埼玉大学教授)

「今までは、秩父を想像しながらでしたが、今日はじかに感じながらの会議、ぜひ一人ひとりが感じたものを持ち帰って広めてもらいたい」と、現地で初めて開く会議への期待を一言。実行委員長としても「あれよあれよという間に3回目、だいぶ慣れてきた。毎回この場が『プレつどい』なんだな、ということがわかってきた」そうです。

これからは具体的なつどい作りのための作業分担が始まります。今日は各自どんなことができそうかイメージをふくらませて、次回以降どんどん仕事を引き受けていてもらいたい、と実行委員の皆さんへの期待を込めたあいさつでした。

*** 経過報告**

◇第2回実行委員会	4月4日(日)
◇秩父市教育委員会・埼教組秩父支部訪問	4月7日(水)
◇第4回事務局会議	4月8日(木)
◇実行委員会ニュースNO.2発送	4月16日(金)
◇埼玉県「NPO協働提案推進事業」申請書提出	4月19日(月)
◇第5回事務局会議	4月25日(日)
◇22/23日の日程についてのお知らせ発送	5月3日(月)
◇後援	
秩父市・皆野町・小鹿野町・横瀬町教育委員会	
埼玉新聞・毎日新聞さいたま支局 (その他にも申請中)	
※5月号(300号)機関紙協会発行『ねっとわーく』で『つどい』紹介掲載	
※赤旗新聞「ひと」欄(5月13日付)	



*** 第3回実行委員会ではこんな内容話し合いました。**

<決まったこと>

○参加要綱について

①1ページ目(表紙)



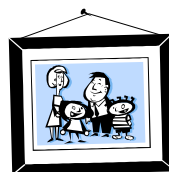
※ここはまず目に留まる『お誘い』としての役割を果たすページです。秩父の画家木村好一さんが実行委員会のために『秩父夜祭』の絵を贈呈してくださいました。

- ・置かれた立場や、環境はひとそれぞれ。抵抗を感じそうな言葉、ネガティブに受け止められがちな表現は丁寧に検討。レイアウトやフォントも工夫します。
- ・全体的に字を強調して読みやすくします。

②2ページ目(開いた左ページ)

※2日間の流れをお伝えするページです。

- ・一部の分科会が使用する秩父教育会館への移動は、真夏に徒歩15～20分は大変なため、ホテルにバスを出してもらえるよう要請します。
(バスについては詳細を参加証と一緒に送ります。)
- ・オープニングは、埼玉県立秩父特別支援学校の在校生と卒業生の有志グループ「どこんこクラブ」の秩父屋台囃子で皆さんをお迎えします。お楽しみに♪
- ・基礎講座「家庭で」の紹介文を丁寧に時間をかけて話し合いました。『その時』で表現される誰もが通った『その時』の気持ちは、「つどい」の原点であることを確認しました。



③4ページ目(裏表紙)

※事務連絡のページです。

- ・コンビニなし、飲食店なし、「埼玉の奥座敷」という会場なので、1日目のお弁当・前泊・後泊の申し込みを加えました。
- ・会場への交通アクセスに、参加者の目安になるよう、駅からホテルまでの所要時間を加えました。

④3ページ目(分科会について)

※今年も12の分科会で、ひとりひとりが自分の思いにふさわしい分科会を見つけられるよう、ひとことひとことを丁寧に検討しました。

- ・4分科会(障がいがある子どもの登校拒否・不登校)
 - ☆「発達障がい(高機能自閉症・アスペルガー症候群・ADHD・LDなど)」という障害名の明記が参加者を狭めるのでは？
 - ◇軽度発達障がいのわかりにくさ、見えにくさから高い要求の中で不登校になるケースはとても多い。『不登校』の不安と同時に『障がいがあるかも・・・』という二重の不安を抱えた親にも丁寧に寄り添う援助が必要。()内の言葉があることで安心して参加できる親も多い。特別支援学級教員から現場のお話も聞き、()内復活！！
- ・9分科会(親・家庭の役割と家庭づくり)
 - ☆「家庭が安心できる場になると、子どもは落ち着き、立ち上がります」という言葉は少し強すぎる・・・？
 - 動けずにいる子どもの家庭の親や家族には少し重いのでは・・・

『立ち上がる』ってなんだろう・・・立ち上がらなくてもいいし・・・

当事者は『立ち上がる』ことを期待されるのは辛い・・・

◇「立ち上がります」の表現は控えました。

- ・ 12分科会（登校拒否・不登校と「非行」）
連携の中に、「親の会」を加えます。



<その他、話合ったこと>

○つどいにおける仕事分担について

今回の実行委員会で、参加者の自己紹介の中で、お手伝いいただける係や分科会を出しました。皆さんに「おたずねシート」を再度送ります。

事務局もまだまだ手探り状態ですが、日を追って係の内容が明確になっていきます。皆さんからの積極的な返信をお願いします。

○第4回実行委員会について

6月27日(日) 11:00～12:00 映画「アンダンテ」ダイジェスト版

原作者 旭爪あかねさんの講演

13:00～17:00 実行委員

18:00～20:00 交流会



今後の実行委員会・事務局会議の日程

6月 6日(日)第7回 拡大事務局会議(JR 与野駅西口下車2分 下落合コミュニティセンター)

終了後交流会(『座空』 与野駅西口徒歩2分 048-834-8400)

さいたま市中央区下落合1711シティーマータワー21-1F)

6月17日(木)第8回 事務局会議(JR 浦和西口下車10分 さいたま教育文化研究所)

6月27日(日)第4回 実行委員会 コミュニティセンターいわつき(東武野田線・岩槻駅下車5分)

終了後交流会(岩槻駅前「魚民」)

(第2回実行委員会会場岩槻駅東口コミュニティセンターではありません。要注意!!)

7月24日(土)全国連絡会世話人会(JR浦和駅東口徒歩7分 仲本公民館)

<http://www.shisetsu.city.saitama.jp/Public/PC/shisetsu2/510.htm>)

7月25日(日)第5回最終実行委員会(JR 浦和駅東口 ハルコ 10階・浦和コミュニティセンター)

終了後交流会

10月 日()第6回 実行委員会 未定

※実行委員会・拡大事務局会議はいずれも13時～17時

平日に開催する事務局会議は18時30分～21時



※実行委員会・事務局会議前に1時間の学習会を企画することもあります。お楽しみに♪

※実行委員会・事務局会議に間に合わなくても終了後の交流会からの参加也大歓迎です♪

<参加者の感想より>



今日は初めて秩父を訪れ、久しぶりに実家長野と同じような雰囲気・空気に触れてとても気持ちが良かったです。

初めて70余名と言う大きな会議に参加させていただき、ひとつのワードに熱心に皆さんが考えている姿を見て、いろんなことを考えました。

当日来る参加者は、本当に悩んでいる方もいます。ひとつのワードに左右される方もたくさんいます。

“当時の私は…”とその頃、母親としての思いを語られる実行委員の方のお話を聴き、自分の母のことを思い出しました。

自分が『学校に行きたくない。』『行けない。』その感情を言葉に表せない。だから、学校の前で、家の前で吐いちゃう。行かなくなってから先生が来ても、毛布にくるまって隠れてしまう。そんな時母はどんなことを考えていたのだろう。

気持ちをピンと張りつめていた時、子どもには言葉にはならなくても感じることはあります。逆に母の心に余裕が来ると、子どもの側に通じるものがあります。

今回のお話を聞いて、“ああ、あの時母の立場からはこんなことを考えていたのかな？”と想像しながら、涙が止まらないときもありました。

8月に行なわれる『全国をつどい』は母親や父親、教師、その子の周りの方々が、ピンと心を張りつめる気持ちを少しでもゆるめられるように考えられること、考えられるものなのかな？と。

少しのイントネーションの違いをかなり皆さんこだわりを持っています。ただし、お互いのインスピレーションの違いと言う程度のものもあるように感じます。

“この言葉では親が責められている。逆に悩んでしまう”という意見がたくさんありました。私は悩んだからこそ、今、ここに私がいると思っています。

悩んでいる人はどんな言葉でも立ち止まっちゃうと思います。その時はまだ悩むときだったのかなと今は思えます。勇気を出して一歩踏み出してくださった親の方に“来てよかった”と思えるつどいにしていきましょう。

私も出来ることを協力したいと思いました。(青年)

自己紹介が
短くまとまったのが
よかったです。と思います。
(埼玉・青年)

<実行委員会の発言から>

去年岩手に参加して、なぜ今年も埼玉に参加したいか…
それは去年の仲間達にまた会いたいから。
彼らに会えるのは受付だけかな?と考えて、
コミュニケーションは苦手だけど、受付やりたい。

<次回実行委員会のご案内>

6月27日(日)コミュニティーセンターいわつき

13時～17時(ミニ学習会 11時～12時)

(東武野田線 岩槻駅下車 徒歩5分)

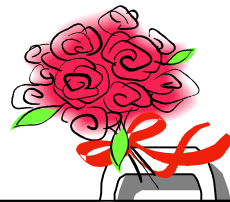
さいたま市岩槻区本町3-3-1 TEL048-758-6500

※終了後、岩槻駅前「魚民」にて、交流会があります。(3500円)

※第2回実行委員会の会場とは違う所です。地図を参照の上、お越し下さい!!!

(会場へのアクセス)

- 東京駅 ⇒ JR 京浜東北線で赤羽駅 ⇒ JR 高崎線・宇都宮線で大宮駅 ⇒
東武野田線で岩槻駅
 - 羽田空港 ⇒ 京急空港線で品川駅(又は有明駅で浜松町駅) ⇒ JR 京浜東北線で赤羽駅
⇒ JR 高崎線・宇都宮線で大宮駅 ⇒ 東武野田線で岩槻駅
 - 東北自動車道 岩槻加倉インター ⇒ 国道16号線 岩槻駅入口を左折 ⇒ 岩槻駅前
- ※駐車場(42台)は無料ですが、なるべく公共の
交通機関をご利用下さい。



登校拒否・不登校問題全国連絡会へのお誘い

すべての子どもたちが、生き生きと自立へと向かって
成長できることを願い、ひとりぼっちで悩む親や教師が
なくなるように…と、95年に全国連絡会ができました。
ニュースレターでの交流や、「全国のつどい」などで交流
をしています。ご入会されたい方、どんなところか詳しく
知りたい方は、実行委員会もしくはつどい事務局まで
お問い合わせください。